



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 住友精化株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4008 URL http://www.sumitomoseika.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 育三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理企画室長 (氏名) 町田 研一郎 (TEL) 06-6220-8515
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	48,643	△11.5	3,660	△23.8	2,663	△42.6	1,661	△47.2
2019年3月期第2四半期	54,954	8.0	4,801	0.0	4,637	△4.3	3,145	△10.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △50百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 4,398百万円(1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	120.45	—
2019年3月期第2四半期	228.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	101,417	65,225	61.9
2019年3月期	105,779	66,002	60.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 62,822百万円 2019年3月期 63,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2020年3月期	—	50.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△8.8	6,000	△33.9	5,000	△42.1	3,500	479.1	253.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	13,972,970株	2019年3月期	13,972,970株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	180,875株	2019年3月期	180,854株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	13,792,109株	2019年3月期2Q	13,792,156株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 8
(会計方針の変更)	P 8
3. 第2四半期連結決算概要	P 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、個人消費には持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復しました。一方、海外経済は、米国の保護主義政策に端を発した中国経済の減速傾向など、先行きが懸念される状況が続きました。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は486億4千3百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益は36億6千万円（前年同期比23.8%減）となりました。経常利益については、親会社及び海外子会社の外貨建債権債務などに係る為替差損が10億7千1百万円発生したことなどから26億6千3百万円（前年同期比42.6%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、経常利益が減少した影響などにより16億6千1百万円（前年同期比47.2%減）となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結累計期間より、従来「化学品」としていた報告セグメントの名称を「機能化学品」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

（機能化学品セグメント）

当セグメントでは、売上高は91億7千1百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は8億7千7百万円（前年同期比9.8%減）となりました。売上についてはエマルジョン製品などの販売数量が増加したことにより増収となりましたが、営業利益については研究開発費の増加などにより減益となりました。

（吸水性樹脂セグメント）

当セグメントでは、売上高は323億7千2百万円（前年同期比15.3%減）、営業利益は17億5千2百万円（前年同期比40.9%減）となりました。これは、中国市場において、販売価格の下落と販売数量の減少に加え人民元安の影響を受けたことなどによるものであります。

（ガス・エンジニアリングセグメント）

当セグメントでは、売上高は71億円（前年同期比8.5%減）、営業利益は10億2千4百万円（前年同期比19.9%増）となりました。売上高については、エレクトロニクスガスなどの販売数量が減少したことにより減収となりましたが、営業利益については、エンジニアリング事業の利益率が改善したことなどにより増益となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結業績については、以下の通り修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「2020年3月期 第2四半期の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通 期	100,000	6,000	5,000	3,500

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,979	17,683
受取手形及び売掛金	26,898	20,781
商品及び製品	14,015	14,221
仕掛品	341	606
原材料及び貯蔵品	2,973	3,015
その他	3,198	2,078
貸倒引当金	△20	△7
流動資産合計	61,385	58,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,246	15,089
機械装置及び運搬具（純額）	17,914	16,311
その他（純額）	6,591	6,863
有形固定資産合計	39,752	38,264
無形固定資産		
その他	219	256
無形固定資産合計	219	256
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	1,129	1,163
その他	3,303	3,363
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	4,422	4,516
固定資産合計	44,394	43,038
資産合計	105,779	101,417
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,738	11,025
短期借入金	15,280	13,829
未払法人税等	1,167	949
賞与引当金	859	900
その他	3,498	4,048
流動負債合計	34,543	30,752
固定負債		
長期借入金	3,912	3,592
退職給付に係る負債	1,260	1,362
その他	61	484
固定負債合計	5,233	5,438
負債合計	39,777	36,191

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	7,539	7,539
利益剰余金	43,458	44,429
自己株式	△261	△261
株主資本合計	60,433	61,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	616	632
為替換算調整勘定	1,916	217
退職給付に係る調整累計額	606	567
その他の包括利益累計額合計	3,139	1,416
非支配株主持分	2,429	2,403
純資産合計	66,002	65,225
負債純資産合計	105,779	101,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	54,954	48,643
売上原価	42,555	37,716
売上総利益	12,398	10,927
販売費及び一般管理費		
発送運賃	1,928	1,712
従業員給料及び賞与	1,311	1,131
賞与引当金繰入額	343	340
退職給付費用	104	71
研究開発費	1,370	1,599
その他	2,538	2,412
販売費及び一般管理費合計	7,597	7,267
営業利益	4,801	3,660
営業外収益		
受取利息	93	94
受取配当金	23	25
補助金収入	76	40
その他	21	33
営業外収益合計	214	194
営業外費用		
支払利息	57	81
為替差損	299	1,071
その他	20	37
営業外費用合計	377	1,191
経常利益	4,637	2,663
特別利益		
固定資産売却益	—	32
特別利益合計	—	32
特別損失		
固定資産除却損	96	115
災害による損失	69	—
特別損失合計	166	115
税金等調整前四半期純利益	4,471	2,580
法人税等	1,292	869
四半期純利益	3,179	1,710
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,145	1,661

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	3,179	1,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61	15
為替換算調整勘定	1,156	△1,738
退職給付に係る調整額	1	△39
その他の包括利益合計	1,219	△1,761
四半期包括利益	4,398	△50
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,204	△25
非支配株主に係る四半期包括利益	194	△25

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,471	2,580
減価償却費	2,789	2,689
固定資産除却損	25	22
災害損失	69	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△56	△86
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	120	97
受取利息及び受取配当金	△116	△120
補助金収入	△76	△40
支払利息	57	81
固定資産売却損益 (△は益)	—	△32
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,121	5,519
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,127	△1,040
仕入債務の増減額 (△は減少)	229	△2,591
その他	852	1,056
小計	5,117	8,138
利息及び配当金の受取額	116	120
補助金の受取額	94	40
利息の支払額	△65	△74
法人税等の支払額	△1,461	△1,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,800	7,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△5,900	△1,376
固定資産の売却による収入	—	42
その他	△169	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,070	△1,329
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,515	△355
長期借入れによる収入	1,003	—
長期借入金の返済による支出	△7,200	△700
自己株式の取得による支出	—	△0
リース債務の返済による支出	△15	△75
配当金の支払額	△689	△688
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,385	△1,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	445	△239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,209	3,813
現金及び現金同等物の期首残高	19,229	12,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,020	16,601

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これに伴い、借手のリース取引については、原則すべてのリースについて使用権資産及びリース債務を認識するとともに、使用権資産の減価償却費とリース債務に係る支払利息を計上しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、主に使用権資産（有形固定資産のその他）が560百万円、リース債務（流動負債及び固定負債のその他）が560百万円それぞれ増加しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益及び1株当たり情報に与える影響は軽微であります。

3. 2020年3月期 第2四半期連結決算概要

2019年11月6日
住友精化株式会社

1. 業績

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	増減	2020年3月期 (予想)
売上高	54,954	48,643	△ 6,310	100,000
営業利益	4,801	3,660	△ 1,140	6,000
経常利益	4,637	2,663	△ 1,973	5,000
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,145	1,661	△ 1,483	3,500
1株当たり四半期(当期)純利益	228円05銭	120円45銭	△107円60銭	253円77銭
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	4.8%	2.6%	△2.2%	5.4%
平均為替レート(円/\$)	110.27	108.63	—	106.82
平均為替レート(円/元)	16.74	15.68	—	15.34
ナフサ価格(円/KL)	51,100	42,800	—	41,400

2. 部門別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	増減	2020年3月期 (予想)
機能化学品	売上高	8,980	9,171	190	19,000
	営業利益	972	877	△ 95	1,900
吸水性樹脂	売上高	38,217	32,372	△ 5,845	65,000
	営業利益	2,967	1,752	△ 1,214	2,300
ガス・エンジニアリング	売上高	7,755	7,100	△ 655	16,000
	営業利益	854	1,024	170	1,800
消 去	売上高	—	—	—	—
	営業利益	7	6	△ 1	—
合 計	売上高	54,954	48,643	△ 6,310	100,000
	営業利益	4,801	3,660	△ 1,140	6,000

(注) 当第2四半期連結累計期間より、従来「化学品」としていた報告セグメントの名称を「機能化学品」に変更しております。
この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。